

クイックスタートガイド (behringer.com にてマニュアルをチェック)



## U-CONTROL UMX610/UMX490/UMX250

The Ultimate Studio in a Box: 61/49/25-Key USB/MIDI Controller  
Keyboard with Separate USB/Audio Interface

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついてあります。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご確認ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

**法的放棄**

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、TURBOSOUND、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP Ltd. 2015 無断転用禁止。

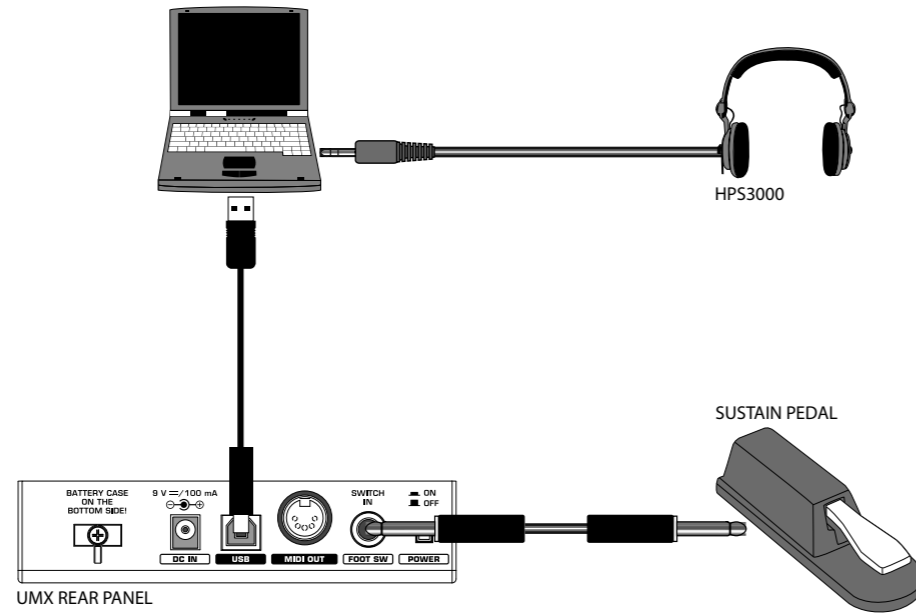
**限定保証**

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 [music-group.com/warranty](http://music-group.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

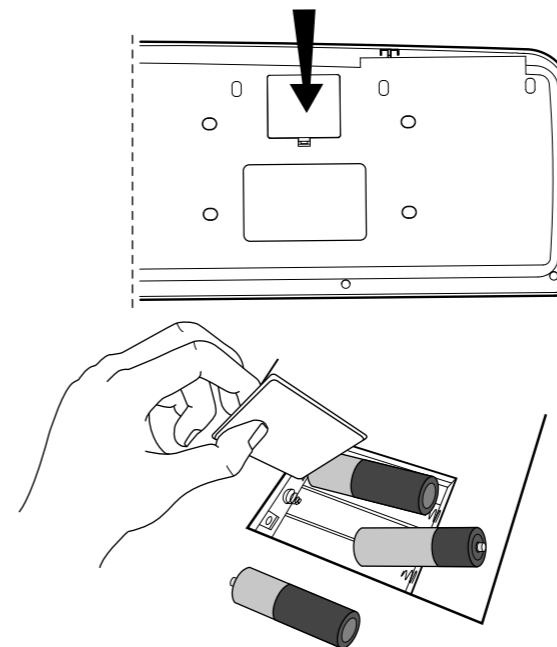
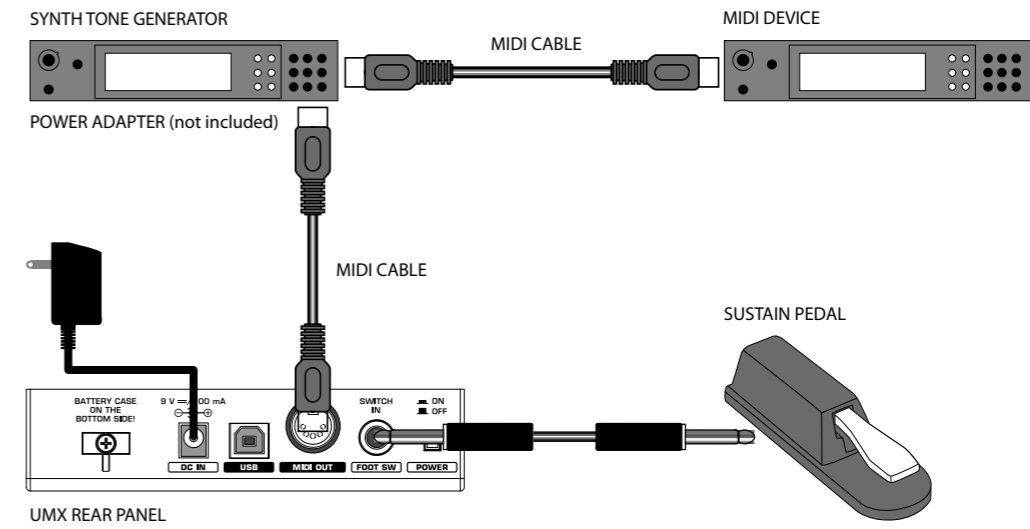
# U-CONTROL UMX610/UMX490/UMX250 フックアップ

## ステップ 1: フックアップ

コンピューター レコーディング



ライブパフォーマンス



AJ バッテリー収納部  
(1.5 ボルトを 3 本使用 (タイプ "AA"))

# U-CONTROL UMX610/UMX490/UMX250 コントロール

## ステップ 2: コントロール

**ASSIGN** このボタンで様々なコントロールに違った機能をアサインします。

- ASSIGN ボタンを押し続けると、ボタン上の LED が点灯し、ASSIGN モードに入ったことを知らせます。
- ASSIGN ボタンを押しながら、MIDI 機能をアサインしたいコントロールを操作します。(ボタンを押す、ノブを回すなど)

- ASSIGN ボタンから手を離します。
- 必要な追加の MIDI 値を設定します。
- ENTER キーを押してアサインを確定するか、CANCEL キーでキャンセルします。ASSIGN LED が消え、UMX は PLAY モードに戻ります。

### USER MEMORY ASSIGN

モードで設定したすべてのアサイン情報を含む、内蔵のメモリーを呼び出すために使います。USER MEMORY を選択した後のすべての変更は、さらに操作することなく自動的に保存されます。USER MEMORY は本体の電源を切っても保持されます。

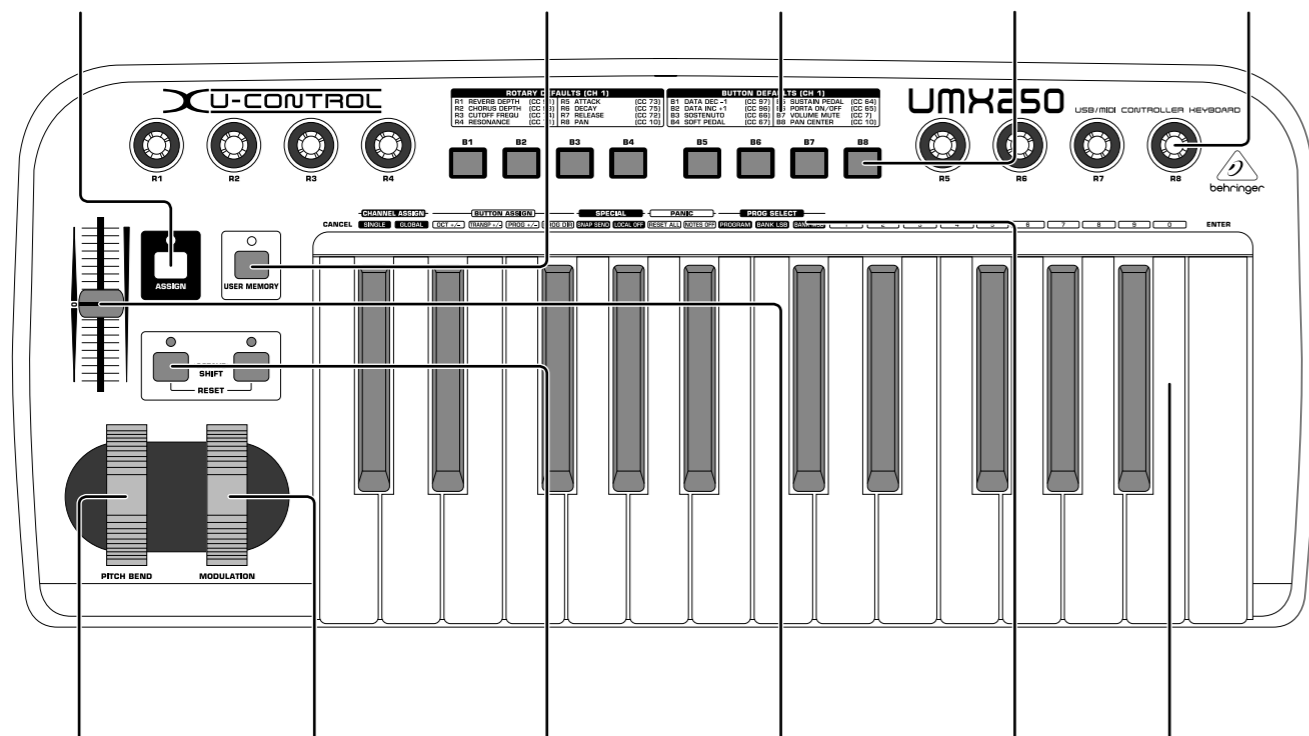
**DEFAULT TABLE** この表には、R1-R8 と B1-B8 のコントロールの初期設定が記されています。

### B1-B8 BUTTONS

これらのボタンはスイッチ・コントローラーとして働きます。これらの初期設定は DEFAULT TABLE で確認できますが、ASSIGN モードで自由にアサインすることもできます。

### R1-R8 ROTARY CONTROLS

これらの高分解能ロータリー・コントローラーは、連続的なコントローラー情報を生成します。ノブは ASSIGN モードであらゆるコントローラーにアサインすることができます。



**PITCH BEND** このホイールは、ノートのピッチをリアルタイムに変化させるために使います。ホイールをリリースすると自動的にセンターの位置に戻ります。

**MODULATION** 初期設定では、このホイールは標準的なモジュレーション・コントローラーとして機能します。ASSIGN モードであらゆる MIDI コントローラーをアサインすることができます。ホイールをリリースすると設定された値に留まります。

**OCTAVE SHIFT** これらのボタンでキーボードのレンジを上下に数オクターブシフトさせます。LED で現在のオクターブ設定を確認できます。

**VOLUME/DATA** 初期設定では、このフェーダーはキーボードで演奏されるノートのボリュームをコントロールします。ASSIGN モードであらゆる MIDI コントローラーに設定できます。

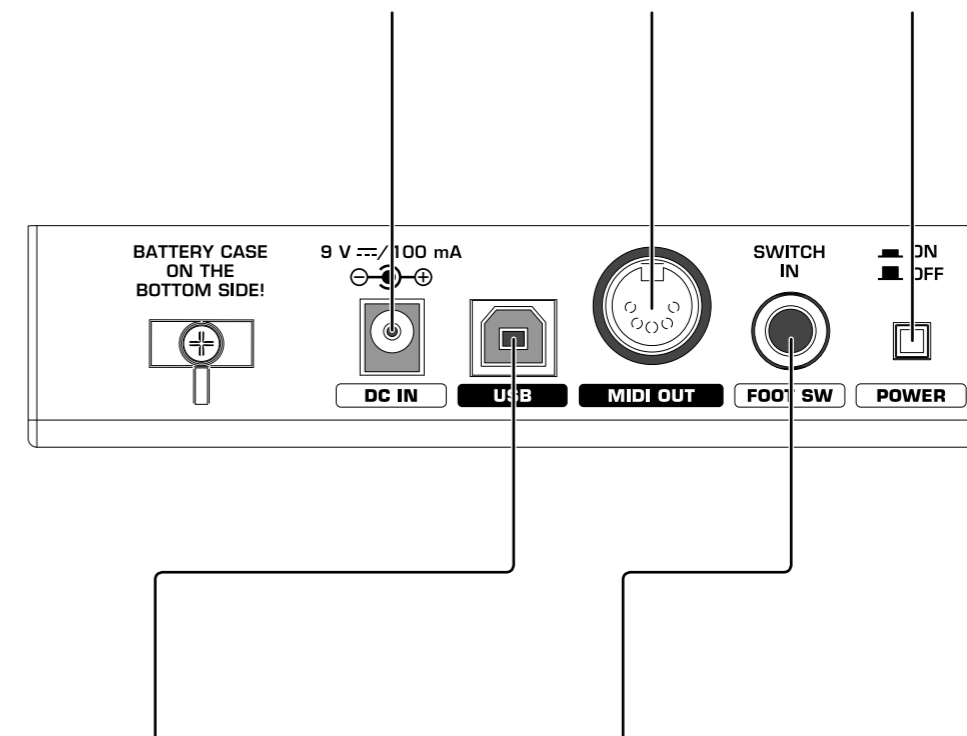
**KEYBOARD LEGEND** これらのラベルはキーボードの個々のキーの特別な機能を簡易的に表しています。

**KEYBOARD** これらのキーは、キーボードとして演奏中” ノート・オン” メッセージとして働き、プログラミングのアサインの過程ではエンコーダーとして使うことができます。

**DC IN** 外部のパワーサプライ・ユニット (付属しません) をこのソケットに接続します。

**MIDI OUT** 標準の 5-ピン DIN ケーブルをこのソケットに接続します。

**POWER** このスイッチでキーボードの電源をオン/オフします。

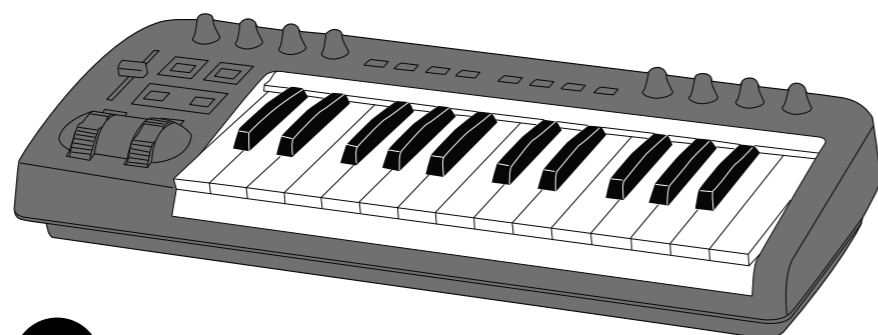


**USB** このソケットに付属の USB ケーブルのタイプ B コネクターを接続します。もう一方をコンピュータの使われていない USB スロットに接続します。

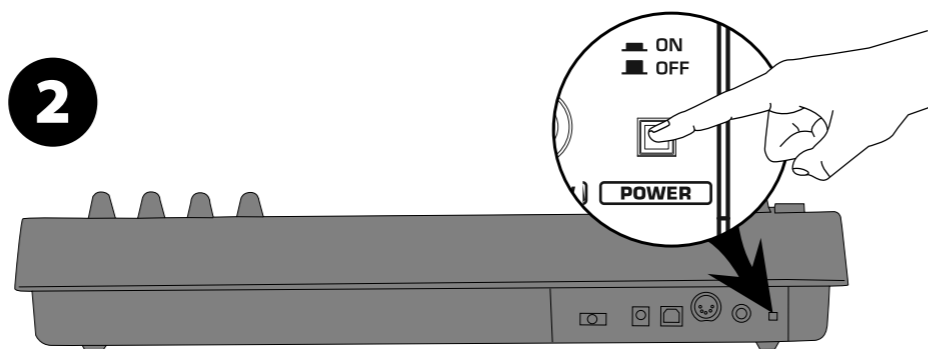
**フット SW** このソケットに ¼ インチプラグを使ってサステイン・ペダルを接続します。ASSIGN モードを使ってあらゆる MIDI コントローラーをサステイン・ペダルにアサインします。

# U-CONTROL UMX610/UMX490/UMX250 はじめに

## ステップ 3: はじめに



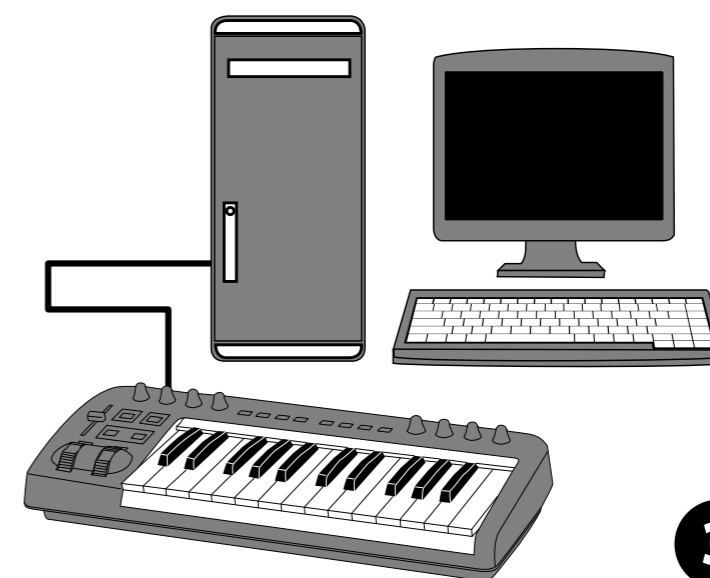
1



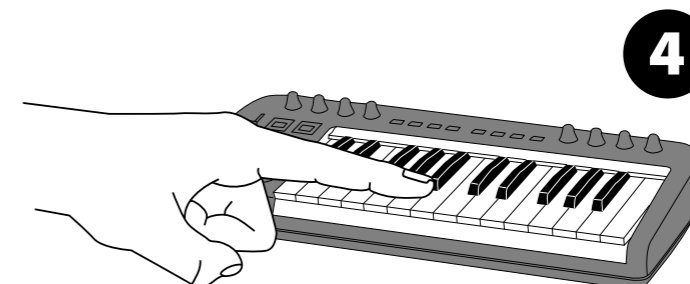
2

**1** すべてのキーとコントロールに程よく手が届くように、UMX をテーブルまたはキーボード・スタンドに置きます。適切なオーディオと電源の接続を行います。(接続例を参照)

**2** リアパネルの電源スイッチを押して、キーボードの電源を入れます。



3



4

**3** 外部の音源またはコンピューターの電源を入れます。

**4** 音源のトーンをトリガーしたり、様々なコントロール部でパラメーターのコントロールを始めます。初期設定はキーボードの上面の DEFAULT TABLE に表記されています。

**5** behringer.com でコントローラーのアサインの編集 USER MEMORY の設定の保存、その他の情報に関する完全なマニュアルをダウンロードできます。

# JP 技術仕様

00	バンクセレクト	43	エクスペリション LSB	86	ントローラー 86 (未定義)
01	モジュレーション	44	エフェクト・コントロール 1 LSB	87	ントローラー 87 (未定義)
02	プレス コントローラー	45	エフェクト・コントロール 2 LSB	88	ントローラー 88 (未定義)
03	コントローラー 3 (未定義)	46	コントローラー 46 (未定義)	89	ントローラー 89 (未定義)
04	フット コントローラー	47	コントローラー 47 (未定義)	90	ントローラー 90 (未定義)
05	ポルタメント タイ	48	一般用 1 LSB	91	エフェクト 1 デプス (リバーブ)
06	データ・エンタリー MSB	49	一般用 2 LSB	92	エフェクト 2 デプス (トレモロ)
07	チャンネル・ボリューム (以前はメイン・ボリューム)	50	一般用 3 LSB	93	エフェクト 3 デプス (コーラス)
08	バランス	51	一般用 4 LSB	94	エフェクト 4 デプス (チェレスタ / デチューン)
09	コントローラー 9 (未定義)	52	コントローラー 52 (未定義)	95	エフェクト 5 デプス (フェーザー)
10	パン	53	コントローラー 53 (未定義)	96	データ・エンタリー +1 (インクリメント)
11	エクスペリション	54	コントローラー 54 (未定義)	97	データ・エンタリー -1 (インクリメント)
12	エフェクト・コントロール 1	55	コントローラー 55 (未定義)	98	NRPN LSB
13	エフェクト・コントロール 2	56	コントローラー 56 (未定義)	99	NRPN MSB
14	コントローラー 14 (未定義)	57	コントローラー 57 (未定義)	100	RPN LSB
15	コントローラー 15 (未定義)	58	コントローラー 58 (未定義)	101	RPN MSB
16	一般用 1	59	コントローラー 59 (未定義)	102	コントローラー 102 (未定義)
17	一般用 2	60	コントローラー 60 (未定義)	103	コントローラー 103 (未定義)
18	一般用 3	61	コントローラー 61 (未定義)	104	コントローラー 104 (未定義)
19	一般用 4	62	コントローラー 62 (未定義)	105	コントローラー 105 (未定義)
20	コントローラー 20 (未定義)	63	コントローラー 63 (未定義)	106	コントローラー 106 (未定義)
21	コントローラー 21 (未定義)	64	ダンパー・ペダル (サスティン)	107	コントローラー 107 (未定義)
22	コントローラー 22 (未定義)	65	ポルタメント オン / オフ	108	コントローラー 108 (未定義)
23	コントローラー 23 (未定義)	66	スティン オン / オフ	109	コントローラー 109 (未定義)
24	コントローラー 24 (未定義)	67	ソフト・ペダル オン / オフ	110	コントローラー 110 (未定義)
25	コントローラー 25 (未定義)	68	ガート フットスイッチ	111	コントローラー 111 (未定義)
26	コントローラー 26 (未定義)	69	ールド 2	112	コントローラー 112 (未定義)
27	コントローラー 27 (未定義)	70	ウンド コントローラー 1 (サウンド バイプレーション)	113	コントローラー 113 (未定義)
28	コントローラー 28 (未定義)	71	ウンド コントローラー 2 (レゾナンス / 音色)	114	コントローラー 114 (未定義)
29	コントローラー 29 (未定義)	72	ウンド コントローラー 3 (リリース・タイム)	115	コントローラー 115 (未定義)
30	コントローラー 30 (未定義)	73	ウンド コントローラー 4 (アタック・タイム)	116	コントローラー 116 (未定義)
31	コントローラー 31 (未定義)	74	ウンド コントローラー 5 (カットオフ周波数 / ブライトネス)	117	コントローラー 117 (未定義)
32	バンクセレクト LSB	75	ウンド コントローラー 6 (ディケイ・タイム)	118	コントローラー 118 (未定義)
33	モジュレーション LSB	76	ウンド コントローラー 7 (ビブラート・レート)	119	コントローラー 119 (未定義)
34	プレス コントローラー LSB	77	ウンド コントローラー 8 (ビブラート・デプス)	120	オール サウンド オフ
35	コントローラー 35 (未定義)	78	ウンド コントローラー 9 (ビブラート・ディケイ)	121	リセット オール コントローラー
36	フット コントローラー LSB	79	ウンド コントローラー 10 (未定義)	122	ローカル・コントロール オン / オフ
37	ポルタメント タイム LSB	80	般用 5	123	オール・ノート オフ
38	データ・エンタリー LSB	81	般用 6	124	オムニ モード オフ
39	チャンネル・ボリューム LSB (以前はメイン・ボリューム)	82	般用 7	125	オムニ モード オン
40	バランス LSB	83	般用 8	126	ポリ モード オフ / モノ モード オ
41	コントローラー 41 (未定義)	84	ポルタメント・コントロール	127	ポリ モード オン / モノ モード オフ
42	パン LSB	85	コントローラー 85 (未定義)		

# その他の重要な情報

## JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**  
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くにはないときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。



We Hear You